



一途に

学園長 小島 澄人

明けましておめでとうございます。

年明けて気持ちを新たに今年の目標に「一途に」を。子どものために何が出来るかを、常に考えて一途に進めたいと思っています。最後の最後まで悩んでの事でも、子どものために全精力を注ぎたい。今年もコロナの影響、更にはこれからやって来る様々な難問、いろんな思いも、最後は「子どものため」を基本にしたいと思いません。

丑年のごとく、ゆっくりではあっても黙々と着実にしっかり仕事を行ない、「一途に」進むだけです。一途は、周りに左右されずに、けど慎重に状況を見極めて、事を決めたならひたむきに進めようという事、自分の我を出さずにひたすら進めようという事です。

4日に年間の行事日程を決めました。決めながらも常に「コロナ」を意識しながら決めていく、1年の思いを込めた行事日程です。願いを込めた日程です。

自然は変わらない。また夏みかんがいっぱい実りました。大根もよく出来たし、ジャガイモを植えて春の収穫を待つ、自然はいつも変わらない。もしかして、人類は自然を変えようとしてはいないか、自然界さえも自由気ままになる、もうそういう時代ではないのでは。人類が自然を大切にして自然をまず考えての行動をしてもいいのでは。自然と協調し、自然をいたわる姿勢が求められている、私はそうした姿勢で臨もうと思っています。

「一途に」、そう書いても、常に不安と心配が次から次にやって来ます。子どもたちが幼稚園にやって来て、満面の笑顔が見られますように、そう願うばかりです。

今年もよろしくお願いいたします。

